

「仕方ない」を克服したから成長できた

新緑の候、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

コロナ禍ではありますが、今年もたくさんの昇格者を発表することができました。おめでとうございます。今年も益々成長したいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

さて、心機一転、66周年に向かって進みだした当社としてお伝えしたい事が表題であります。私が入社したのが1995年ですが当社の売り上げは、32億でした。25年かかりましたが現在は80億ぐらいの会社になりました。その当時と現在の大きな違いは「仕方ない」と2回は言わせない経営方針ではないでしょうか。

会社を運営していると本当は行いたくても「仕方ない」とあきらめざるを得ない事は多々できます。その多くは、たとえその時「仕方ない」になっても、いろいろな取り組みをすれば、今回は「完遂できる」ことが多いのであります。

もっと良いサービスがしたいのに事情があってできない事、新しい売りに挑戦したいのに自信がなくて挑戦できない事、こうすれば省力化がはかれて利益が増えるのに面倒で取り組めない事…成長できない会社は、「こうしたいのにできない」にあふれています。コニックス成長の歴史は、「仕方がない」とあきらめていた事を何とかチャレンジした足跡であります。

我々はそれぞれの所在地において NO.1 のビルメン会社を目指しております。やりたい事はたくさんありますし、社員の皆さんがお客様に、ユーザーさんに、そして地域に愛され、尊敬される方策もたくさんあります。今期もまた、皆さんのいろいろなチャレンジに支えられて、少し違うコニックスになりたいと思っております。是非、よろしくお願いいたします。

新型コロナウイルスのワクチン接種がはじまりました。全社員が接種でき、安心して仕事ができる日を心待ちにしております。



代表取締役社長 吉田治伸